

戦略企画部概況報告

2017.7.24

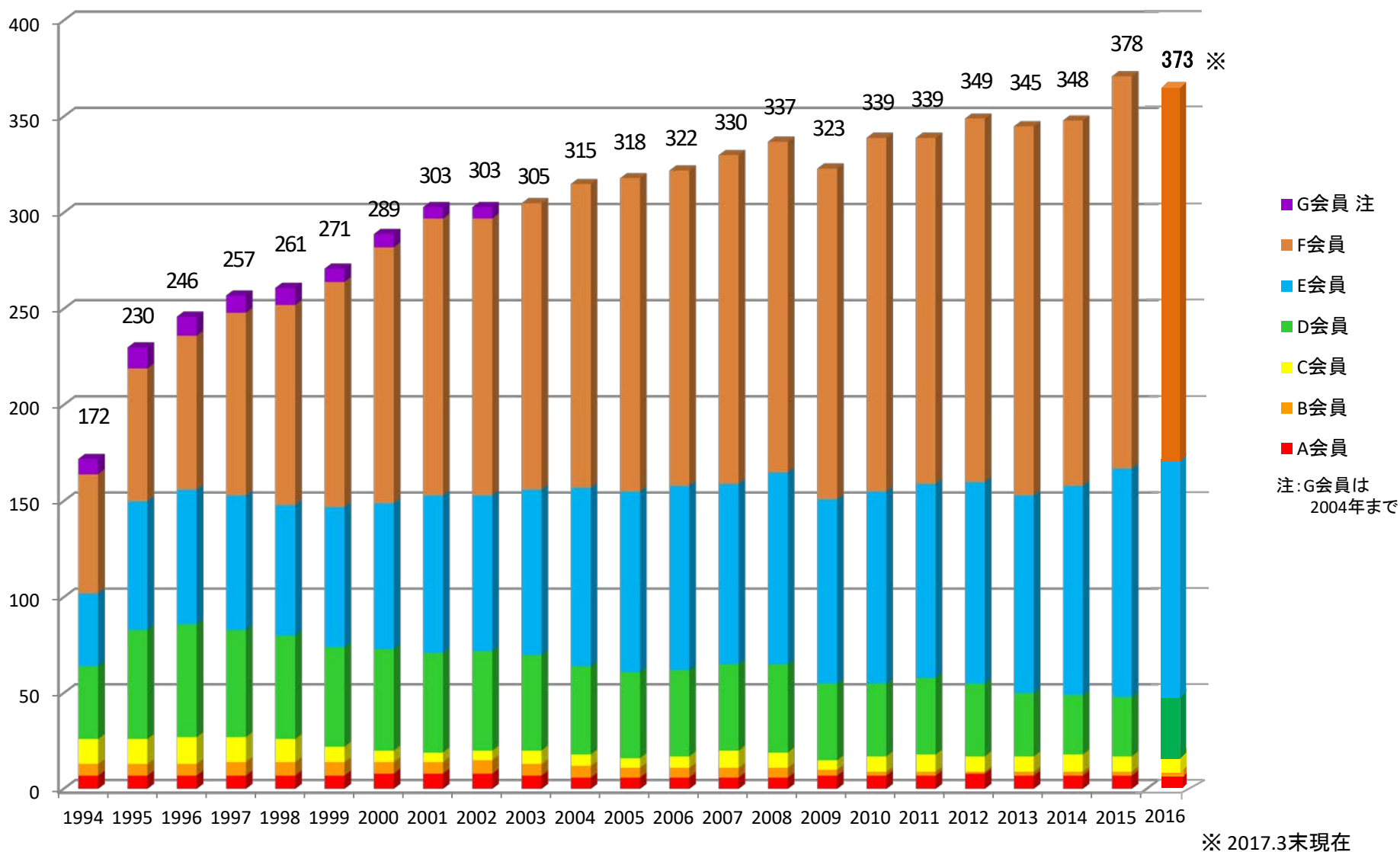
戦略企画部

部長 森本 正幸

1. 会員の状況（会員数の推移）
2. 会員の状況（種別と資格）
3. 役員名簿
4. 戦略企画部の組織について
5. 2016/2017年度の主な動向
6. 運営方針
7. 活動成果

1. 会員の状況 (会員数の推移)

2017年3月末現在



会員種別	会員数	会長、副会長 運営会議 戦略企画部の 正(副)責任者	理事 部門の 正(副)責任者	監事	運営会議 戦略企画部 部門の 正(副)委員長 下部組織の 正(副)責任者	部会の 正(副)委員長 下部組織の 正(副)責任者	部会の委員会 下部組織 の正(副)責任者	全ての部会	(医事コン部会 or 医療シス部会 & 保健福祉システム部会)
A会員	7社	○	○	○	○	○	○	○	○
B会員	3社		○	○	○	○	○	○	○
C会員	9社			○		○	○	○	○
D会員	22社						○	○	○
E会員	129社							○	○
F会員	203社								○
合 計	373社								

**会員種別アップと積極的参画をお願いいたします。
また、会員のご紹介をよろしくお願いいたします！**

会 長	山本 正巳	富士通(株)	代表取締役会長
副会長	園田 勝一	(株)NTTデータ	第二公共事業本部 ヘルスケア事業部長
副会長	小松 研一	東芝メディカルシステムズ(株)	相談役
副会長	鈴木 浩	日本電気(株)	社会公共ビジネスユニット 執行役員
副会長	浅野 正治	日本アイ・ビー・エム(株)	エンタープライズ事業本部 製造・公益・公共事業部 公共営業部 部長
副会長	小谷 秀仁	パナソニック ヘルスケア(株)	代表取締役社長
副会長	香田 克也	(株)日立製作所	ヘルスケアビジネスユニット ヘルスケアソリューション事業部 事業部長
理 事	大石 憲司	(株)EMシステムズ	取締役社長兼COO
理 事	藤井 清孝	コニカミノルタ(株)	執行役 ヘルスケア事業本部長
理 事	田中 啓一	日本事務器(株)	代表取締役CEO
理 事	後藤 禎一	富士フイルム(株)	取締役執行役員 メディカルシステム事業部長
監 事	長谷川 晃	オリンパス(株)	技術開発統括本部 本部長
監 事	濱之上 一人	日本コンピューター(株)	取締役 (赤字：新任)

4. 戦略企画部の組織について

運営会議

コンプライアンス委員会

委員長：下邨 雅一(富士通(株))

副委員長：鈴木 義規(JAHIS)

戦略企画部

部長：森本 正幸(富士通(株))

運営幹事：高橋 俊哉(富士通(株))

事業企画推進室

室長：吉村 仁(JAHIS)

副室長：野々村辰彦(JAHIS)

副室長：黒野 満夫(JAHIS)

【その他：時限的組織】

①「SS-MIX仕様策定TF」

リーダー：下邨 雅一(富士通(株))

【定期的意見交換会】

①「JJI」(1回/3ヶ月)

JIRA, JAHISによる意見交換の実施

調査委員会

委員長：武田 芳郎(東芝メディカルシステムズ(株))

副委員長：岩村 浩正(富士通(株))

企画委員会

委員長：石井 雅弘(株)NTTデータ)

副委員長：石山 敏昭(日本電気(株))

保健医療福祉情報基盤検討委員会

委員長：高橋 弘明(株)NTTデータ)

副委員長：西原 栄太郎(東芝メディカルシステムズ(株))

副委員長：鹿妻 洋之(オムロンヘルスケア(株))

事業推進体制検討委員会

委員長：森本 正幸(富士通(株))

副委員長：小林 俊夫(日本アイ・ビー・エム(株))

ヘルスソフトウェア対応委員会

委員長：谷口 克巳(富士通(株))

副委員長：黄瀬 和彦(株)NTTデータ)

副委員長：岩井 俊介(東芝メディカルシステムズ(株))

(赤字：新任)

2016年 6月 日本再興戦略2016

**世界最先端IT国家創造宣言の改定
「世界最先端の健康立国へ」**

**10月 保健医療分野におけるICT活用推進懇談会による提言書
ICTを活用した「次世代型保健医療システム」の構築
データを「つくる」「つなげる」「ひらく」**

2017年 4月 次世代医療基盤法 成立

**5月 医療情報システムの安全管理に関するガイドライン 第5版
改正個人情報保護法 施行**

**6月 未来投資戦略2017
世界最先端IT国家創造宣言・官民データ活用推進基本計画策定**

データ利活用に向けて

(1) 2025ビジョンで描くヘルスケアITの実現に向けた推進 (国民・ユーザ向け)

医療情報連携ネットワーク基盤、および、個人が医療・健康データを利活用できる環境基盤構築に向け、標準類・実装ガイドの整備と各会員への普及を推進する。また、医療・介護・健診等のデータの利活用を推進する。また、「医療等分野の情報連携の識別子（ID）」等の検討・議論を見据え、効率的・効果的な導入・活用を推進する。

(2) 工業会参画価値の追求、健全な市場の維持・発展（会員向け）

会員共通の課題対応を迅速に行い会員サービスの充実を図るとともに、JAHISブランドの向上、ヘルスケアIT適正評価の推進に努める。また、医療IT市場の把握と海外を含めた新規市場の調査・活動支援を行う。JAHIS活動を通じて、会員の技術力向上・交流促進を図り、会員満足度の向上を図る。

(3) JAHISブランドの向上、永続的な運営基盤の確立（運営基盤）

事業を推進する体制の強化、法令順守の仕組み作りを含め運営基盤の強化を推進する。

また、業界に必要な人材、JAHIS運営に必要な人材の育成と確保を行う。

(1) 2025ビジョンで描くヘルスケアITの実現に向けた推進 (国民・ユーザ向け)

【事業企画推進室】

- ・ 受託事業の獲得による標準化推進 厚生労働省から3件の事業を獲得
「医療情報連携ネットワークにおける標準規格準拠性の
検証機関の実現に向けた調査研究」
「医療等分野におけるネットワークの相互接続の実現に向けた調査研究」
「在宅医療と介護の連携のための情報システムの共通基盤の
構築に向けた規格の策定に関する調査研究」

【企画委員会】

- ・ 地域医療ネットワークの現地調査（現状の課題、先進事例調査）

【保健医療福祉情報基盤検討委員会】

- ・ 標準化における海外と国内の状況把握と今後アクション事項の検討

【ヘルスソフトウェア対応委員会】

- ・ IEC82304-1が国際標準となり、2017年度JIS化に向けたヘルスソフトウェア対応

(2) 工業会参画価値の追求、健全な市場の維持・発展（会員向け）

【事業企画推進室】

- ・受託事業の成果を基に、JAHIS技術セミナーの開催

【企画委員会】

- ・医療情報システム入門コース講師、書籍発行協力

【調査委員会】

- ・売上高調査の実施、2017年3月集計結果報告
- ・新医療導入調査の実施
- ・保健医療福祉情報システム分野の市場規模予測

(3) JAHISブランドの向上、永続的な運営基盤の確立（運営基盤）

【コンプライアンス委員会】

- ・公務員等対応規程の制定、個人情報管理取扱規程の検討
- ・競争法コンプライアンスの自己監査と浸透、定着化の実施

【事業企画推進室】

- ・事業企画推進室の受託事業拡大に備え、副室長を増員（合計3名体制）

【ヘルスソフトウェア対応委員会】

- ・ヘルスソフトウェアへの対応強化のため委員の増員（6名新規参加）

(3) JAHISブランドの向上、永続的な運営基盤の確立（運営基盤）

【委員派遣等について】

- ・ 地域医療連携用 I D (仮称)等の活用に関する調査研究（厚生労働省）
検討委員会、検討作業班
- ・ 医療保険のオンライン資格確認に関する関係者会議（厚生労働省）
オブザーバ
- ・ 医療情報ネットワーク基盤検討委員会（厚生労働省）
委員会、作業班
- ・ 内閣官房情報セキュリティセンター重要インフラ連絡協議会
N I S C 医療分野セブタオブザーバ
- ・ 医療情報データベース基盤整備事業協力医療機関WG（厚生労働省）
特別参考人
- ・ 労災レセプトオンライン化に向けた普及促進検証委員会（厚生労働省）



ご清聴ありがとうございました